

**第50回全国高等専門学校サッカー選手権大会北海道予選会  
兼第53回北海道地区国立工業高等専門学校体育大会サッカー競技  
開催要項**

- 1 主 旨 第50回全国高等専門学校サッカー選手権大会に北海道代表として出場するチームを決定すると共に、高専サッカーのレベルアップとスポーツ精神の昂揚並びに相互の親睦に寄与することを目的とする。
- 2 名 称 第50回全国高等専門学校サッカー選手権大会北海道予選会  
兼第53回北海道地区国立工業高等専門学校体育大会サッカー競技
- 3 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、旭川工業高等専門学校
- 4 共 催 北海道地区国立工業高等専門学校体育協議会
- 5 主 管 旭川地区サッカー協会
- 6 後 援 旭川市、旭川市教育委員会、（公財）旭川市体育協会
- 7 大 会 期 日 平成29年7月8日（土）、9日（日）  
※10日（月）を予備日とする。荒天等の事情により2日間で競技日程を終了できない場合、予備日に試合を実施することがある。
- 8 大 会 会 場 旭川東光スポーツ公園球技場  
（住 所）〒078-8363 旭川市東光23条8丁目  
（電話番号）0166-38-0660
- 9 参 加 資 格 (1) 公益財団法人日本サッカー協会に登録（第一種）し、全国高等専門学校サッカー連盟に加盟している高等専門学校のチームであり、その団体の一員として個人登録された学生に限る。  
(2) 外国人留学生および編入学生のエントリー数は6名以内、そのうち同時に試合に出場できるのは3名以内とする。
- 10 参 加 校 函館高専、旭川高専、苫小牧高専、釧路高専の4校の国立工業高等専門学校とする。
- 11 チーム人員 チームは監督1名、コーチ1名、主務1名、選手20名を限度とする。
- 12 競技規則 公益財団法人日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則（2016/17）」並びに本大会実施要項による。  
(1) 競技開始前に最大限9名までの交代要員の氏名を通告しておき、中そのうちから6名まで交代することができる。  
(2) 外部コーチ・メディカルスタッフ等の役員が帯同する場合、メンバー提出用紙に氏名を記入し、監督、引率教員及び主務を含め最大6名のベンチ入りを認める。  
(3) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会において決定する。  
(4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- 13 競技方法 (1) リーグ戦とする。  
(2) 試合時間は全て70分間とし、ハーフタイムのインターバルは10分とする。  
(3) 大会順位は以下の方法で決定する。  
    (ア) 勝ち点制とし、「勝ち3点、引分1点、負け0点」とする。その合計点により順位を決定する。  
    (イ) アで順位が同じになる場合は、得失点差の大きいチームを上位とする。  
    (ウ) イで順位が同じになる場合は、得点の大きいチームを上位とする。  
    (エ) ウで順位が同じになる場合は、該当チーム間の対戦結果により順位を決定する。  
    (オ) エで1位が同じになる場合は、PK方式によって優勝チームを決定する。（その他は抽選による。）

- 14 参加申込 参加チームは、所属地区協会を通じて以下の手続きを期日までに完了すること。
- (1) 参加チームは所属地区協会を通じて参加申込書（個人登録番号を必ず記入）・プライバシーポリシー同意書を提出し、申込先A及びBに参加申込書を提出すること。Bへはプライバシーポリシー同意書も提出すること。
  - (2) 申込締切 平成29年6月23日(金)（必着とする）
- 【申込先】A：旭川工業高等専門学校学生課内  
 第53回北海道地区国立工業高等専門学校体育大会事務局  
 〒071-8142 旭川市春光台2条2丁目1番6号  
 TEL 0166-55-8124  
 FAX 0166-55-8084
- B：公益財団法人北海道サッカー協会  
 〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-4 1  
 北海道フットボールセンター内  
 TEL 011-825-1100  
 FAX 011-825-1101
- 15 組合せ 来年度の試合の組合せは、本大会の最下位校が大会第1日の第2試合・第3試合および第2日の第2試合に自動的に割り当てられ、それ以外の3チームを抽選によって決定する。なお、抽選は本年度の閉会式終了後に開催校事務局立ち合いで行い、優勝チームから第3位のチームが予備抽選で抽選順位を決め、本抽選によって組合せを決定する。
- 16 表彰 優勝チームには、賞状及び北専体協優勝杯並びに財団法人 北海道サッカー協会杯、準優勝チームには賞状及び楯を授与する。
- 17 帯同審判員 帯同審判制をとらない（帯同審判員は不要）。
- 18 ユニフォーム (1) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）は正の他に、副として正と色の異なるユニフォームを参加申込の際に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。
- (2) 審判（黒色）と同一または類似したシャツを試合において着用することはできない。公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守すること。
  - (3) ユニフォームの色・背番号の参加申込以降の変更は認めない。
  - (4) シャツの前面・背面に選手登録用紙に記載された選手固有の番号を付けること。
  - (5) その他の事項については公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規定による。
- 19 競技運営会議 期 日 平成29年7月7日(金) 開会式終了後  
 会 場 旭川東光スポーツ公園球技場管理棟  
 出席者 監督及び主将
- 20 開 会 式 期 日 平成29年7月7日(金) 15時00分～  
 会 場 旭川東光スポーツ公園球技場管理棟
- 21 閉 会 式 最終試合終了後、競技会場において行う。
- 22 そ の 他 (1) 登録選手の変更は3名以内とし、所定の用紙（登録選手変更届）に記入し、所定の印鑑を押印したものを競技運営会議当日までに、原本およびコピー8部を提出すること。
- (2) 出場チームは選手証（写真貼付）もしくは仮選手証（公益財団法人 北海道サッカー協会の印が捺印されているもの）を必ず持参すること。  
 不携帯の場合は当該試合への出場を認めない。選手証は、試合前にエントリー用紙と同時に大会本部に提出すること。
  - (3) 大会期間中の負傷および事故の責任は当該校が負うこととする。開催校看護役員が応急処置を施すが、以後の措置は当該校で行うこと。
  - (4) チームは傷害保険（独立行政法人 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度）に加入していなければならない。大会には健康保険証および日本スポーツ振興センター所定の用紙を持参すること。
  - (5) 荒天・雷・震災等、不測の事態が発生した場合は本大会実行委員会（競技委員長、競技副委員長ならびに主管地区サッカー協会審判委員長をもって構成する）において協議し対処する。この結果、試合中断・中止および大会日程を延期することがある。予備日を含む3日間で競技を終了できない場合の措置は別に審議する。
  - (6) 大会出場者で、ホームページ、報道等に個人名を公表して欲しくない者は、学校を通して主管校（gakuseig@office.kushiro-ct.ac.jp）に申し出ること。事前に申し出のない場合は、公表する。